笹竹物語

2006.12.7
自主学童保育ささのはクラブ

風の子まつりのこと

12/2(土)3(日)の野川こども文化センターの風の子まつりは、野川こども文化センターの利用者団体で作る運営協議会が主催して、子ども達が主体となれるように行っているおまつりです。2日間共晴天に恵まれて、ささのはの保護者の皆さんにも大勢で協力して頂き、大盛況でした。本当にありがとうございました。収益は、プレイパークの修理・整備や図書室の本の購入その他子ども達の活動に必要な物を話し合って決めます。

ささのはのお店でのエピソード

手作りゲーム・工作屋さん ～のんびり楽しむ遊びのコーナー～

今まで、ゲーム・工作屋さんはお客さんが少ないのが通例だったのに‥今年は大入り満員?! あやしげなゲームが気に入ってくれた小さい子、ゲラゲラ笑ってたお父さん「なんか早い！だまされたみたい！」と怒ってた女の子、どんなにお客さんが混んでも全く動ぜず、急がない店員さんは、1人1人ていねいに説明して、手を取って教えてあげていました。でも忙しそうなお母さんが多いのにはビックリでした。

手芸屋さん

今年は、高学年が多く準備期間は、ボンボン人形の材料作りに励みました。そのおかげで材料が多く、安心していたのですが…両日とも、ものすごく盛況で作る材料がなくなったらどうしよう～と心配になるほどに…。子ども達は、次々来るお客さんに「そっち終わったら次こちらのお客さんお願いね！」「教える人足りない!!」と会計までかり出され～全員での臨機応変の対応ぶり。忙しくても、とても丁寧に教えてあげ、幼児さんとそのお母さんに「お姉さんありがとうございました」と言われとても、うれしそうな顔。どんどんたまるフレンズ券を何度も数えては、

カレー屋さん

土曜日は材料切りの日、ダンボール入りの大量のジャガイモ、ニンジン、玉ネギをひたすら、むいていたみなさんには感心するばかりでした。玉ネギからの催涙ガスが室中に充満する中で、300食分の材料切りご苦労さま。玉ネギ切りや大き過ぎたニンジン切りを手伝ってもらって、ヤッタゼ!!という気にしてもらってありがとうございました。

日曜日は〝行列のできるカレー屋さん〟でしたカレーもご飯も福神漬もすっかりなくなりました。フレンズ券係・ご飯係・福神漬係・カレー係・スプーン係に分かれ、「カレー3杯」㊚エーット何フレンズ?「福神漬いりますか?」隣で思わず「スプーンいりますか?」㊚「スプーンは皆んないるの!」「じゃあどのスプーンにしますか?」㊚「全部同じでしょ!」

ささのはに流れる時間

12/4(月)に学校から帰って来た3年生「ただいま」も言う前に「今日からけん玉だね」3年生ともなると、よく知っていること、おたのしみ会の後に「練習しなくていいんだよね、でも何かヒマ」と言っていた人達が2日後からは、風の子まつりの準備を始め、それが終われば、1/5(金)にはけん玉大会があるから練習しようという気になっているのです。気候に春夏秋冬があるように、ささのはにも1年の流れがあって、その時に夢中になり、気が付けばいろんなことを経験していて、その中で自分に合ったことを見つけられるのかもしれません。

1/5(金)のけん玉大会は自主学童の他けん玉をやっている「わくわく」にも声をかけて、毎年冬休み中の1月初めの学校の始まる前の日に宮前市民館で行っています。初心者から上手なんまで、実力毎に級・段別に分かれた競技の他、モンカメの技を競ったり、10人1組で1つのけん玉で同じ技をつないでいくリレーのゲーム競技もあるし、実力に関係なく楽しめるけん玉ゲームもやる予定です。今年もけん玉が上手で、色んな楽しみ方を知っている元野川こ文職員のタニシ(谷川さん)が来てくれることになっています。この機会にみんなで練習して、けん玉の楽しさを味わって、みんなでけん玉大会に行って新しい楽しみ方も発見して来ましょうね。子ども達が参加できるようご協力をお願いします。

外で遊んでいると

暗さも気が付かず、時間も忘れ
「ネー バトミントンの羽見えなくなって来たネ」
「ボール見えにくいから黄色に変えようか」
「あっ、コウモリだ、くっ投げるとついて来るかも」
「暗くなったから、室でかくれんぼしようか」
今が一番日の入りが早い時期ですが、暗さを楽しんだり、夕焼け空や、月や星やコウモリや、暗さの中でしか見えないものを見たり、楽しめるささのはのみなさんです。来週からは少しずつ日の入りの時間も遅くなって来ますけどネ

物資あっせん受付中

物資あっせんは、まだまだ受付中です。目標までには、まだなので、知り合いの方にも勧めてみてください。

2.5割がささのはに還元されることになっています。よろしくお願いします。